

みずほっと



ほっとくん



あなたが被災された人に
手を差し伸べる
すると、あなたが被災したときに
誰かの手が差し伸べられる
そんな、お互いに支え合う
社会を目指して

特集

災害時、ボランティアとして地域を守る 災害ボランティア

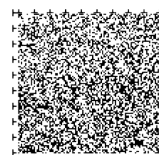
トピックス

●学区探訪 vol.7 豊岡学区 ●瑞穂区のほっとする話

●こんにちは♪いきいき支援センターです!! ●Hot な気持ち ●ほっとなつぶやき

■編集・発行／社会福祉法人 名古屋市瑞穂区社会福祉協議会 ■ウェブサイト／<http://www.mizuho-shakyo.jp>

高齢者や目の不自由な方にも専用のアプリで読み取ると本紙の内容を「音声で聞く」ことができる Uni-Voice コードを載せました。
お問い合わせは瑞穂区社会福祉協議会までご連絡ください。



Uni-Voice コード

特集

災害時、
ボランティアとして地域を守る

災害ボランティア

災害ボランティア≠力仕事

災害ボランティアと聞くと、泥だしやがれきの撤去をイメージする人が多いです。
しかし、時間の経過とともに被災者のニーズは変わり、活動内容も変化します。

まずは、

災害ボランティアセンターで
登録をします。

人命救助と物資輸送が
最優先になります



災害ボランティアセンターの開設

体力を必要とする活動が
中心になります



- 物資の仕分け
- 物資の運搬
- 炊き出し
- がれきの撤去
- 泥だし
- 引越手伝い
- 片付け
- 義援金への寄附

災害発生

3日程度

生活の再建

○在宅避難のすすめ

災害発生

自分で命が守れるか、
あらかじめ
ハザードマップを確認！
※1

守れる

命を守るため、自宅で
在宅避難

親戚・友人宅への避難

守れない

指定緊急避難場所

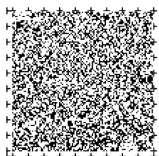
命を守るため、まずは災害の危険
から逃げるための場所
(災害の種類で異なる)

災害の恐れがなくなる

自宅に住めるか？

住める

住めない



※1 不明点がある場合、お住まいの区役所総務課へお問い合わせください。 ※2 在宅避難をしていても、避難所で避難者登録をすること

災害ボランティアセンターとは

ボランティアの募集や受け入れのコーディネート、被災者ニーズの把握などを行う現地の活動拠点です。



ボランティア班

活動保険の加入受付、
活動証明書の発行



物資班

活動資材の貸出、
必要な資材の調達・調整・管理



ニーズ班

被災者ニーズの聞き取り



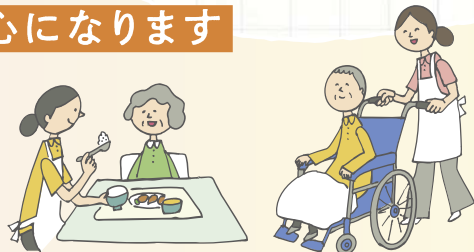
総務・広報班

被災状況、
ボランティアの必要な人数、
活動内容の情報発信

瑞穂区では、在宅サービスセンター(佐渡町3-18)に設置され、区社会福祉協議会、**名古屋みずほ災害ボランティアネットワーク**、区役所の3者が協働して運営します。

2007年に災害ボランティア・避難所リーダー養成講座修了者で結成された団体で、現在28名が所属。災害時には区災害ボランティアセンターを運営、また平時には区民の防災減災意識向上に取り組んでいます。

ここに寄り添う活動が 中心になります



- 遊び相手
- 話し相手
- 心のケア
- イベントやサロン活動の支援
- 勉強のサポート
- 義援金への寄附

被災地の生産品を購入する、 観光で訪れるなども 復興につながります



復旧期

自宅で避難生活を送る 在宅避難^{※2}

親戚・友人宅への避難

指定避難所

自宅が被災して帰宅できない場合、
一定期間、避難生活を送る場所

そのためには
日ごろの備えが大切です。

①家の中を安全な環境にします。

瑞穂消防署が家具転倒防止ボランティアを派遣します。
(取付費用無料、固定器具代は申込者負担。
詳細は瑞穂消防署総務課:852-0119)

②食料品や日用品を備蓄します。

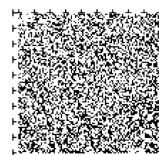
野菜や甘いものが不足しがちです。野菜
ジュースや果物の缶詰の備蓄をおすすめします。

③ココに注意

不審者の来訪

過去の震災ではガスや電気の点検、家屋の修繕などを装う詐欺や悪徳商法が報告されています。

※今回の紙面は地震により被害状況が甚大の場合を想定しています。



瑞穂区

災害ボランティアセンターの特徴



1 「ソーラーパネル付き蓄電池」を備えています。
停電になっても必要な情報発信ができます。

2 約250個のメガネ(老眼鏡)を備蓄しています。
過去の被災地ではメガネやコンタクトレンズを破損、紛失し、多くの人が日常生活に不自由をしました。



災害ボランティアセンターの運営にも 赤い羽根共同募金が活用されています。

被災地への支援は、現地でボランティア活動をするだけではありません。
活動のために支援金や義援金の寄附をすることも大切な支援です。
今年度も10月1日~12月31日まで、赤い羽根共同募金運動を実施します。ご協力をお願いいたします。



赤い羽根共同募金
愛ちゃん と 希望くん
©中央共同募金会

インターネットから
募金ができます



指定避難所にて食料などの支給が受けられます。
名古屋市公式ウェブサイトから引用



学区探訪

Vol. 7

豊岡学区



福祉 × 防災 = 安心して暮らせる豊岡

大規模災害が起きた時、高齢者や障がい者など、ひとりでは避難が難しい人を最初を守るのは“ご近所さん同士”です。豊岡学区では、日ごろ、同じ町内に住む“ご近所さん同士”で見守る「ふれあいネットワーク活動」を行っています。その見守りを災害時に活かす仕組み「豊岡方式」を紹介します。

誰が誰を助けるのかを“見える化”する『災害時要援護者マップ&リスト』を作成。民生委員と町内会の代表者が自宅に訪問して、適宜、情報の更新を行っています。

また、町内会ごとで購入した無線機を使い、安否確認訓練を行っています。災害時は地元の情報が入りにくいので、無線機でタイムリーに避難所情報や被害状況を学区内で共有することを想定しています。

この仕組みができて約 15 年。伊藤昭夫区政協力委員長は「見守りのメンバーが一軒一軒回って信頼関係を培ってきたからこそ、個人情報の同意をもらえました。いきなり防災ではなく、まずは『ふれあいネットワーク活動』でご近所さん同士の関係づくりから始めることが大切です。」と、これまでの実践に自信をのぞかせました。



伊藤昭夫委員長



日頃の見守りに役立つ「地域支えあいマップ」づくり



無線機を使った安否確認訓練



ほっ

瑞穂区のお話

名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業

KSC コスモスおさんぽクラブ活動『東山荘園芸ボランティア』

皆さん、山崎川近くにある国の登録有形文化財の東山荘をご存知でしょうか。その東山荘から「当施設を愛してくださる方に東屋横の花壇の手入れをお願いしたい。」とのご依頼がありました。そこで、普段から東山荘をお散歩コースにしているKSCに相談！お花が大好きなメンバーたちが引き受けてくださることになりました。とても素敵な場所なので皆さんも一度訪ねてみてはいかがでしょうか？

時を越え 幽玄佇まふ 東山荘



山崎川沿いをウォーキングしながら東山荘へ



草取り、土起こし、苗の買い出し、植え替え、などなど、メンバーみんなで汗を流しました！



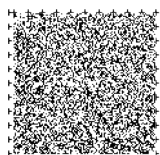
交換ノートで、職員、メンバーとの情報共有も欠かせません



名古屋市大学生さんも協力しました。



近所の保育園児のお散歩コースにもなっていて、「あのお花はなに？」と可愛い声がよく聞こえてくるそう。



花壇のお手入れは、暑い時期、寒い時期、大変なこともありますがお花がきれいに咲いて、誰かが喜んでくれるのが嬉しいです。

東山荘のInstagramに花壇のお花たちを上げていただいています。



区民の皆さまからのほっとする情報・お写真も募集しております。 担当：木村

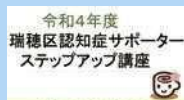


こんにちは♪ いきいき支援センターです!!

その
1

認知症に関する講座の 動画配信のご案内

認知症の方、ご本人の声を聴いてみませんか？ 昨年度開催した「令和4年度認知症サポーターステップアップ講座」の動画を配信しています。認知症当事者でもある、愛知県認知症希望大使の内田豊蔵さんのお話です。動画を見て「認知症とともにいきいきと暮らせる社会」について一緒に考えてみましょう。



配信先
なごや動画館まるはっちゅーぶ
視聴 URL:
<http://www.city.nagoya.jp/dogakan/>
スマートフォンからはこちらの二次元コードをご活用ください。▶

その
2

認知症の人にやさしい店の ご紹介

認知症サポーターが従業員にいるなどの要件を満たした瑞穂区内の店舗が「認知症の人にやさしい店」として登録し、認知症の人やそのご家族を温かく見守っています。

この取り組みは、認知症の人やその家族が住み慣れた地域で、安心して生活できる事を目指しています。瑞穂区では登録店舗にはステッカーと認定証を交付しています。

ご興味のある方は、いきいき支援センターまでご連絡ください。



令和5年度 下半期(令和5年度10月~3月)「認知症の人を介護する家族支援事業」のご案内

1 認知症家族教室 (10月~2月)

対象：認知症の人を介護しているご家族

認知症の人を介護しているご家族は、いろいろと不安に感じたり悩んだりされることと思います。この教室では、認知症の知識を深め、介護者同士の交流をとおして、一人で悩まず介護できるようにお手伝いいたします。

2 家族サロン

対象：認知症の人を介護しているご家族・介護経験のある方

認知症の人を介護しているご家族が、不安や悩み(たまにはグチも…)を自由に話し合える場です。介護や生活の情報を交換して、少しホッとしていただけるようお手伝いいたします。

3 もの忘れ相談員による専門相談

対象：もの忘れのことで不安のある方・ご家族

もの忘れ相談医とは、認知症診断の知識・技術、ご家族からの悩み等の相談に応じるための研修を修了している、地域の専門医師のことです。その医師と認知症の症状や治療について気軽に個別相談できる場です。

東部 第2金曜日	西部 第3火曜日
10時00分～ 12時00分 ※11月は13時30分～ 15時30分	13時30分～ 15時30分

東部 第1水曜日	西部 第4木曜日
13時30分～ 15時30分 ※1月のみ第2週	13時30分～ 15時30分 ※11月と12月は第3週

東部 第2木曜日	西部 第4水曜日
13時30分～ 15時00分	13時30分～ 15時00分 ※10月は第4金曜日 ※12月は第3週 ※3月は第5金曜日

お問い合わせ先・申込先

●瑞穂区東部いきいき支援センター 電話 858-4008 FAX 842-8122

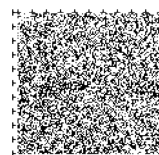
●瑞穂区東部いきいき支援センター分室 電話 851-0400 FAX 851-0410

担当地域 豊岡・中根・弥富・陽明・汐路小学校区

●瑞穂区西部いきいき支援センター 電話 872-1705 FAX 872-1707

担当地域 御劔・高田・堀田・穂波・井戸田・瑞穂小学校区

※新型コロナウイルス感染症の状況により、事業を中止する場合がございます。予めご了承ください。



令和
5年度

賛助会員様を募集しています

本会では区民の皆さまに賛助会員になっていただき、その会費を財源とした様々な事業を実施しております。皆様からお寄せいただきました賛助会費は、地域福祉活動を進めるための大きな役割を果たしており、貴重な財源として活用させていただいております。

※個人の方は、所得税に係る寄付金控除の対象となります。法人・団体の方は、法人税により、金額を「損金」に参入することができます。

各学区で集められました賛助会費については、来年度の学区の地域福祉活動の財源として9割が還元され、残りの1割は瑞穂区全体の地域福祉活動のために役立てられます。



賛助会費がささえる
身近な地域の福祉活動



令和5年度 賛助会費
年会費

《個人》 1口 1,000円
《法人・団体》 1口 10,000円

令和4年度賛助会員一覧(法人・団体) ご支援いただきました皆様へ深く感謝申し上げます

【順不同・敬称略】

- ・有限会社アイ・ケーサポート
- ・医療法人一樹会 浅野眼科クリニック
- ・朝日実業株式会社
- ・特定非営利活動法人 あたたかい心
- ・石原機械株式会社
- ・有限会社オオタサイクル
- ・岡崎信用金庫 瑞穂支店
- ・株式会社 KAERU かける訪問看護ステーション
- ・クツナ商事株式会社
- ・久米クリニック
- ・駒田印刷株式会社
- ・株式会社さくらリバース
- ・株式会社シュテルン 名古屋南
- ・昭和青色申告会
- ・医療法人浩聖会 すぎやま歯科
- ・特定非営利活動法人 すけっとファミリー

- ・学校法人瀬木学園
- ・医療法人幸世会 セントラル堀田
- ・そんぼの家 高辻
- ・有限会社ダイユー
- ・TAJIMA コーポレーション
- ・タック株式会社
- ・有限会社 妻木興業
- ・TK クリニック
- ・株式会社天心 ぐるーぽーむ花ごころ瑞穂
- ・株式会社東海商事
- ・東名水処理株式会社
- ・株式会社 土建山川組
- ・特別養護老人ホーム なごやかハウス岳見
- ・医療法人幸世会 西本病院
- ・日昭電工株式会社
- ・株式会社ブーケ リぼんケアサービス

- ・ホロスぺース パール
- ・株式会社 HOUSEN 訪問介護事業所 芳泉
- ・丸太運輸株式会社
- ・産婦人科 水野クリニック
- ・有限会社 瑞穂ビル
- ・みずほ在宅支援クリニック
- ・三井住友銀行 八事支店
- ・株式会社 安江
- ・株式会社ヤマイチテクノ名古屋支店
- ・山内殖産株式会社
- ・株式会社 山田産業
- ・横井医院
- ・ライチ産業株式会社

※掲載を希望された会員様のみの掲載しています。

令和4年度 賛助会費 総額 3,775,100円 《個人》3,232,100円 《法人》543,000円

HOTなきもち

本会にご寄付いただき、ありがとうございました。

(令和5年2月～令和5年5月)
※順不同

寄付金

- 名古屋ヤクルト販売株式会社 様
- 匿名 5名

※寄附金は本会地域福祉基金等として受け入れ、その果実(利息)により、各種社会福祉事業の実施等、地域福祉の推進に活用させていただいております。

寄付物品

- 囲碁セット 平井 雅子 様
- 毛糸 出原 歌子 様
- その他、食料品、紙おむつ等

※寄附物品につきましては、本会事業に活用させていただきます。



瑞穂区社会福祉協議会

Facebook /
YouTube
配信しています!



ほっとな つぶやき

編集後記



近年の地震・豪雨災害等においては、それぞれの災害状況に応じたボランティア活動の展開が求められてきました。社協では、日ごろからの小地域での見守り体制づくりや地域を基盤とした災害ボランティアの連携強化を図っていきたく考えています。

編集発行

社会福祉法人
名古屋市瑞穂区社会福祉協議会
〒467-0016 名古屋市瑞穂区佐渡町3丁目18番地

電話

(052)841-4063

FAX

(052)841-4080

webサイト

<http://www.mizuho-shakyo.jp>

メールアドレス

mail@mizuho-shakyo.jp



最寄駅

地下鉄 桜通線瑞穂区役所駅
下車260m(区役所東方面)

